

3つのポリシー

■北翔大学大学院／人間福祉学研究科

1. ディプロマポリシー(学位授与方針)

[人間福祉学専攻]

ソーシャルワーク、介護福祉、精神保健福祉などの分野において、実践現場での諸問題を社会システムと関連させ批判的・論理的思考力のもとに明確化し、科学的に解決していく能力、実践の理論化に向けた調査・研究手法、社会に向けて表現する能力などを習得している。

[臨床心理学専攻]

- (1) 基礎心理学の素養と臨床心理学に関する専門的な知識・技術を習得している。
- (2) 臨床心理学に関する研究課題を自ら設定し、専門知識と適切な方法をもって研究できる。
- (3) 生物・心理・社会の多次元にわたる広い観点から心理臨床を実践することができる。

2. カリキュラムポリシー(教育課程編成方針)

[人間福祉学専攻]

人間福祉学領域を基礎とした5領域を設定している。福祉を取り巻く人間・社会・制度に対する疑問を探求する姿勢および科学的に解決するための調査・研究手法、習得した知識やスキルを統合し、問題の解決と新たな価値の創造につなげていく能力や姿勢を育成する。

[臨床心理学専攻]

基礎心理学領域と臨床心理学領域の2領域を設定している。(財)日本臨床心理士資格認定協会第一種指定大学院としてのカリキュラムを基本とし、基礎心理学・臨床心理学に関連する専門科目、演習科目、実習科目を開設、理論にもとづく心理臨床の実践を統合的に学ぶ。

3. アドミッションポリシー(入学者受入方針)

[人間福祉学専攻]

- (1) 自らの経験を検証・理論化し、科学的な実践を目指す人。
- (2) 理想となる専門職像を再構成し、再び実践現場で活動したい人。
- (3) 将来、福祉関連分野における先駆者や指導者を目指す人。
- (4) 福祉関連諸問題を継続して追及したい人。
- (5) 社会福祉理論の深化を目指す人。

[臨床心理学専攻]

- (1) 一人ひとりの尊厳を念頭に人間理解への深い関心を持ち、広い視野にたつ心理援助職を目指す人。
- (2) 臨床心理学の専門的な知識や技法を偏りなく幅広く習得したい人。
- (3) 時代の変化や社会的要請による新たな課題にも柔軟に対処できる心理援助職を目指す人。

■北翔大学大学院／生涯学習学研究科

1. ディプロマポリシー(学位授与方針)

人々の生涯学習の場や機会の時間的・空間的広がりや学習内容の深まり、学習要求の実現にとって障害となる要因に対応するため、生涯学習の基盤としての教育学や心理学を理解した上で、具体的学習活動に関する指導理論と実践の関係についてより深く教育・研究を行う。また、今日の教育問題に対応しうる資質・能力の育成の視点から、社会教育、学校教育等の教育臨床場面において専門的、指導的立場で対応できる能力を身につけるための教育・研究を行うことにより学位を授与する。

2. カリキュラムポリシー(教育課程編成方針)

生涯学習の振興に資する専門職、及び研究者育成の目的から、生涯学習理論領域と生涯学習活動論領域の2つの領域から教育課程を編成する。生涯学習理論領域においては、教育学、心理学、特別支援教育関連科目を配置し、生涯学習に関する基本的、専門的教育・研究が可能となるようにし、生涯学習活動論領域では、青少年教育から成人教育、運動スポーツ指導、美術・音楽指導の関連科目を配置し、生涯学習振興に関する専門的教育・研究が可能となるよう教育課程を編成する。

3. アドミッションポリシー(入学者受入方針)

生涯学習機関、団体、行政、企業等で生涯学習の振興に関する指導的役割を果たせるような高度で柔軟な実践的、臨床的、研究的知識と企画力を併せ持つ専門職を目指す人材を求める。また、学校教育、社会教育、矯正教育、教護施設等の各種専門職と連携し、幅広く活躍できる学校心理士を目指す人材を求める。加えて、リカレント学習、教職専修免許状取得の機会を提供する視点から社会人、職業人、卒業生の入学を期待する。

■北翔大学大学院／生涯スポーツ学研究所

1. ディプロマポリシー(学位授与方針)

北海道および氷雪寒冷圏域において、豊かな生涯スポーツ社会を発展させるために、氷雪寒冷圏域に特有の気候環境的特徴をふまえ、スポーツを科学的に分析でき、地域住民の健康維持・増進活動、スポーツ教育活動に貢献でき、高度な専門性を身につけて社会で指導的な役割を担える者に対して学位を授与する。

2. カリキュラムポリシー(教育課程編成方針)

院生の学習・研究段階に応じて基礎的素養の涵養と専門的深化を実現できるよう、教育課程を「基礎教育領域」と「応用教育研究領域」の2階層構造で編成する。「基礎教育領域」では、氷雪寒冷圏域を中心的对象とする生涯スポーツや環境・スポーツ適応協関に関する科学的知識基盤を大学院レベルで構築する。「応用教育研究領域」でスポーツ科学、応用健康科学およびスポーツ教育学の専門的素養を大学院レベルに特化・深化させる。2領域の知識を統合させて、氷雪寒冷圏域の生涯スポーツの課題に対し科学的・専門的にアプローチする能力を修得させる。研究指導では、複眼的な指導・評価体制を構築するために院生1名につき指導・評価教員を各々2名以上配置するシステムを編成し、学位の質を保証する。

3. アドミッションポリシー(入学者受入方針)

運動やスポーツ、健康に関する学術研究や科学的知識および専門的技能の修得に高い関心と熱意をもった人材を求める。生涯にわたるスポーツ活動の推進や健康の維持・増進、生涯スポーツの振興、指導者養成に対し、指導的な役割を担える人材を受け入れる。また、スポーツ競技者へのセカンドキャリア、コーチ・指導者へのリカレント教育、保健体育科教諭への教職専修免許状取得等の機会を提供する観点から、社会人の入学を積極的に受け入れる。

■北翔大学／生涯スポーツ学部

1. ディプロマポリシー(学位授与方針)

生涯スポーツ学部は、スポーツ教育学科と健康福祉学科の2学科からなる。本学部は生涯スポーツ社会の実現をめざし、スポーツ・健康、福祉・介護分野の学びをとおして、幅広い世代の支援者として、主体的・活動的・健康的な生き方を実践できる能力を身に付けた以下の学生に学位を授与する。

- (1) 幅広い教養と豊かな人間性をもとに、実践的コミュニケーション力により、多様な人々との関係づくりと協働を可能とする総合的な力を備えている。
- (2) スポーツや学校教育、健康・福祉等の分野や社会の中で生まれる事柄に取り組むための科学的な知見と客観的な判断力を備えている。
- (3) 培った知識・技術を活用してスポーツや学校教育、健康・福祉の分野や地域社会の様々な活動に取り組むための実践者としての指導力・組織力を備えている。
- (4) スポーツや学校教育、健康・福祉の分野における専門的職業人としての素養を身につけ、保健体育教諭、競技者、スポーツトレーナー、健康運動指導士、社会福祉士、介護福祉士などになるための基礎的な能力を備えている。

2. カリキュラムポリシー(教育課程編成方針)

生涯スポーツ学部の教育課程は、スポーツや健康・福祉の分野における専門的職業人の養成をめざし、基本的理論の習得と演習・実習等による実践力を育成するカリキュラムとなっている。さらに、学生の関心領域の広がり即して学科横断的な履修や他学部の関連領域への発展的履修も可能となっている。そのことにより、学生は、自己が描く専門職像に適した幅広い教養と専門性を備えることができる。カリキュラムの基本的な構成は、次の4群である。

- (1) 幅広い教養と就職に必要な社会人基礎力を養成する科目群(全学共通科目・就業力養成科目)
- (2) 自己の専門的領域を深めるための学際的科目群(発展科目)
- (3) 自己の専門的志向を確認する基礎的な科目群と基礎学力を養成する科目群(学部共通科目)
- (4) 各自の選択した専門領域を深める専門的科目群(学科専門科目)

3. アドミッションポリシー(入学受入方針)

生涯スポーツ学部は、生涯スポーツ社会の実現をめざしてスポーツ・健康、福祉・介護という視点から、人々の生き活きとした生活をサポートする人材の養成を通して地域社会の発展に貢献することを目的としている。そのためには、スポーツ・健康、福祉・介護の分野において実践的指導者となるような以下の資質を備えた人々を求める。

- (1) スポーツの実践者で、入学後もすぐれた運動能力をもとにスポーツを実践しようとする意欲がある人
- (2) 健康福祉分野に関心があり、地域社会への貢献意欲が高い人
- (3) 生涯スポーツ社会の実現をめざして、保健体育教諭、健康運動指導士、スポーツトレーナー、社会福祉士、介護福祉士などの専門的職業人をめざす人
- (4) 他者との関わりや課題等に対して積極的に取り組もうとする意欲のある人
- (5) 知的好奇心が旺盛で何事にも主体的に行動できる人

■北翔大学／教育文化学部

1. ディプロマポリシー(学位授与方針)

教育文化学部は、教育学、芸術学、心理学のそれぞれの専門領域の特質を生かしつつ横断統合した学部である。当学部での多様な学びをとおして、幼児教育・学校教育から生涯学習にいたる幅広い世代の学びへの支援の観点で踏まえつつ、社会と関わり、時代のニーズに応え得る能力を身につけ、各学科での所定の単位を修得した以下の学生に、「学士(教育学)」「学士(芸術学)」「学士(心理カウンセリング学)」の学位を授与する。

- (1) 専門的な知職を総合的な実践力へとつなげ、教育現場や関係諸機関・企業、そして広く地域社会において、教育文化の継承・発展に寄与する専門職業人としての力を備えている。
- (2) 豊かな人間性と柔軟な思考力をもち、高い専門性と実践力を身につけ、幼児や児童・生徒の生活や学び活動を支援できる能力を備えている。
- (3) 幅広い芸術文化の基礎理解と確かな専門技術を獲得し、多様な職種において芸術性を活かし、社会貢献できる能力を備えている。
- (4) 心理学および精神保健福祉学の専門知識をもち、人間援助の総合的アプローチとしてのカウンセリングの素養を身につけ、対人支援ができる能力を備えている。

2. カリキュラムポリシー(教育課程編成方針)

教育文化学部では、教育学、芸術学、心理学それぞれの学科の教育課程の円滑な運用をとおして、学科専門科目、学部共通科目や発展科目など、さまざまな関連分野も含めた総合的・学際的な学びの場を提供する。本学部の教育課程では、柔軟な思考と豊かな感性そして広い教養を備えた質の高い実践的な職業人や教員が具備すべき能力を養う。さらに全学共通の基礎教育科目や全学年を貫き取り組む就業力養成科目をとおして、社会人基礎力や課題解決能力の醸成など現代社会が求める能力の習得をめざす。カリキュラムの基本的な構成は次の4群である。

- (1) 幅広い教養と就職に必要な社会人基礎力を養成する科目群(全学共通科目・就業力養成科目)
- (2) 自己の専門的領域を深めるための学際的科目群(発展科目)
- (3) 自己の専門的志向を確認する基礎的な科目群(学部共通科目)
- (4) 各自の選択した専門領域を深める専門的な科目群(学科専門科目)

3. アドミッションポリシー(入学者受入方針)

教育文化学部では、未来を担うこどもたちの教育に関わり、地域社会のさまざまな文化・芸術活動の発展に貢献し、人間理解と対人援助に力を注ぐ実践能力を身につけたいと考える以下の人材を求めている。

- (1) 教育学、芸術学、心理学に強い関心があり、自ら課題を見つけ能動的に学習して専門性を身につけようとする意欲のある人
- (2) 幼稚園教諭、小学校教諭、特別支援学校教諭、養護教諭、中学校・高等学校教諭(音楽・美術)、保育士、学芸員、インテリアプランナー・建築士、認定心理士、福祉心理士、精神保健福祉士、産業カウンセラー、社会教育主事等を目指す人
- (3) 幼児・児童・生徒の視点に立ち、豊かな人間性と柔軟な思考力をもち、高い専門性と実践力を身につけ、教育現場で活躍したいと考える人
- (4) 美術、メディアデザイン、インテリア建築、服飾美術、舞台芸術などの芸術分野に興味があり、芸術をとおして成長し、創造性を活かして社会で活躍したいと考える人
- (5) 自分自身の理解、自分を取り巻く他者の理解、人と人とのかかわり合いの理解について深め、心理学と精神保健福祉学の専門知識を人々の人生をより豊かにするために活かしたいと考える人

■北翔大学短期大学部

1. ディプロマポリシー(学位授与方針)

短期大学部の教育理念が掲げる行動力・社会力・総合力を身に付け、本学の卒業生としてふさわしい人材の育成を目指し、達成度を評価して学位を授与します。

[ライフデザイン学科]

自らの課題を探索し、その課題を解決するための、総合的な判断力、実践力を身につけ、本学科の卒業生としてふさわしい人材の育成を目指し、達成度を評価して学位を授与します。

[こども学科]

こども学科の教育理念が掲げる保育・教育等に関わる優れた実践力を身に付け、こども学科の卒業生としてふさわしい専門性と人間性豊かな人材の育成を目指し、達成度を評価して学位を授与します。

2. カリキュラムポリシー(教育課程編成方針)

人間基礎力と実践力が身に付くようにカリキュラムを編成し、実習や行事等を準備しています。免許・資格取得に必要な科目を用意し、学修形態は基礎と応用、理論と演習のバランスのとれた教育課程を編成しています。

[ライフデザイン学科]

ライフデザイン、キャリアデザイン、ファッション、舞台芸術に配置された多様な科目から構成され、自分の興味や進路に合わせて、ユニットを自由に組み合わせて履修することができます。従って、一つの専門分野をじっくり学ぶことができるのはもちろん、異なった分野を幅広く学ぶことができるよう教育課程を編成しています。

[こども学科]

人間性豊かで実践力がある保育者・教育者をめざし、幅広い教養と専門性が身に付くようにカリキュラムを編成しています。保育士資格、幼稚園・小学校教諭二種免許状の取得に向け、基礎と応用、理論・演習・実技のバランスがとれた学修形態を工夫するとともに、保育実習・教育実習やこどもにかかわる活動を計画しています。

3. アドミッションポリシー(入学者受入方針)

短期大学で学ぶ明確な目的と課題をもち、それを達成しようとする意欲のある人材を受け入れます。

[ライフデザイン学科]

教養・専門・総合・キャリア・編入の5つの教育を通して社会人になるための基礎力を身につけ、自らのライフデザインを描きながら2つのコース(キャリアデザイン、ファッション舞台アート)に関わる専門知識・技能を学び、地域・社会で活躍する人材の育成をめざします。そのため、以下に該当する人の入学を歓迎します。

- (1) 自分の学びをデザインしたい人
- (2) 社会人になるための基礎力を身につけたい人
- (3) 専門性を高めて将来の進路につながる資格を取得しようとする人
- (4) 自分の将来を設計して進路をイメージしながら学びたい人

[こども学科]

こども学科では、こどもに関する保育・教育、諸課題に対して、適切に対処できる技術や実践力を身につけた人間性豊かな人材の育成をめざします。そのため、以下に該当する人の入学を歓迎します。

- (1) 健康で明るい心を持ち、基本的マナーが身についている人
- (2) 人への思いやりやこどもの触れあいを大切に人
- (3) チャレンジ精神が旺盛で何事にも積極的に取り組む人
- (4) 保育士、幼稚園教諭および小学校教諭としての目的意識や意欲を持つ人